

# 平和でこそ商売繁盛！ 戦争法案反対阻止の

## 運動を広げよう！

吹田民商では憲法違反である戦争法案に対して、平和でこそ商売繁盛、子どもや孫を戦場に行かせない為、運動を強めています。

全商連の運動強化週間（6/29〜7/5）はニュータウン地域のお店の訪問・対話活動を強め、7月6日以降は週1回の市内各地宣伝行動と会内への署名活動の取り組みを実践しようとしています。

強化週間中の6月30日は千里ニュータウン南千里地域の近隣センターや阪急南千里ガーデンモールを中心にお店120店を訪問して66筆の賛同署名をいただくことができました。

この対話で南千里モールのお店の店長さんが署名。従業員の方も率先して「私も署名させて下さい」と応じて頂いたことや、近隣センターの米屋さんからは、お客さんに「大事な署名やから皆も署名やって！」と来ていたお客さんに呼びかけて署名を頂くことが出来ました。また他店では「あなたたち若い世代は戦争を知らないやろ」とその当時を振り返りながら署名に賛同してもらいました。

### 国保減免相談の班会が開かれました

6月後半から7月8日までにかけて、班会19か所・支部集会33か所で開催され、140名以上が参加しました。国民健康保険料の減免や、戦争立法、マイナンバー、倉敷民商弾圧事件について話し合われました。参加者からそれぞれのことについて意見が交わされました。

#### 戦争立法について

返還行動の時の話を聞いて、あまりに大変で怖いと思った。

両親から戦争体験を何度も聞かされた。戦争は絶対にダメ。

戦争ではどんな人も人間性が変わる。アウシュビッツのような虐殺から学ぶべき。

日本の外交はアメリカ一辺倒でひどい。どんな国とも対等に渡り合える日本になってほしい。

憲法改定を主張する学者から見ても、戦争立法がおかしいと見られていることがわかりました。

戦争立法は賛成していたが、この班会で話を聞いて反対する気持ちになった。

#### 国保料について

所得の2割近くの保険料でとても払えない。どうしてこんなに高くなるのか。

保険料はなんでも年金から天引きだと、何のための年金かと思えます。

会費集金は会員の心をあつめる活動です 毎月10日までには集めましょう

7月1日は憲法共同センター府内300か所一斉宣伝行動日でした。吹田民商はJR岸辺駅での宣伝・署名活動に参加しました。工藤会長をはじめ参加者6名で商工新聞戦争法案号外を150部、22筆の署名を集めることが出来ました。

7月3日は千里ニュータウン北千里地域の近隣センター、北千里デイトス商店街のお店約100件を訪問し、工藤会長、永田さんが対話活動に参加しました。署名は60筆集めました。また宣伝カー（戦争法案反対）の運行を村山さんに夕方からの宣伝活動は岡崎さん、田原さんが参加され、田原さんは弁士をつとめました。

北千里のお店の方からは「この法案は本当に危ないですね、頑張ってください」と署名に応じていただき、従業員の方に一人一人声をかけ「この署名に賛同するんやったら署名書いといて」とお客さんがいる中でも丁寧に応じて頂きました。



#### マイナンバーについて

個人情報漏れたときには、被害が大きくなって危なすぎる。

税務署や警察が使い放題というのが許せない。

貧乏な庶民から税金や保険料をとるシステムにしか思えない。

医療情報など様々な情報が1枚のカードで管理されるのが怖い。

### あい川支部が七夕焼肉交流会

あい川支部が七夕焼肉交流会を7月4日に開きました。焼肉を食べながら、願い事を短冊に書いて笹に結びました。



商工新聞は経営のヒント・くらしの知恵がいっぱい 毎週必ず届けましょう